

日南町告示第39号

令和4年第6回日南町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和4年10月24日

日南町長 中 村 英 明

記

招集年月日 令和4年11月2日

招 集 場 所 日南町役場庁舎 議場

付 議 事 件

1. 令和4年度日南町一般会計補正予算（第5号）

○開会日に応招した議員

大 西 保君

岩 崎 昭 男君

櫃 田 洋 一君

久 代 安 敏君

近 藤 仁 志君

荒 木 博君

古 都 勝 人君

岡 本 健 三君

坪 倉 勝 幸君

山 本 芳 昭君

○応招しなかった議員

な し

令和4年 第6回(臨時)日南町議会会議録(第1日)

令和4年11月2日(水曜日)

議事日程(第1号)

令和4年11月2日 午前9時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 議案第83号 令和4年度日南町一般会計補正予算(第5号)
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 議案第83号 令和4年度日南町一般会計補正予算(第5号)
-

出席議員(10名)

1番 大西 保君	2番 岩崎 昭男君
3番 檀田 洋一君	4番 久代 安敏君
5番 近藤 仁志君	6番 荒木 博君
7番 古都 勝人君	8番 岡本 健三君
9番 坪倉 勝幸君	10番 山本 芳昭君

欠席議員(なし)

欠員(なし)

事務局出席職員職氏名

局長 浅田 雅史君 書記 佐伯 香澄君

説明のため出席した者の職氏名

町長 中村 英明君	副町長 丸山 悟君
教育長 青戸 晶彦君	総務課長 實延 太郎君
企画課長 島山 圭介君	農林課長 坂本文彦君
福祉保健課長 出口 真理君	教育次長 段塚 直哉君
教育課長 三上 浩樹君	

午前 9 時 0 0 分開会

○議長（山本 芳昭君） おはようございます。

ただいまの出席は 10 名です。定足数に達していますので、令和 4 年第 6 回日南町議会臨時会を開会します。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、タブレットの日程ファイルのとおりです。

タブレットの報告書ファイルをお開きください。

地方自治法第 121 条の規定により、本臨時会に出席を求めた者は、1 ページの報告書のとおりです。

本町の監査委員から、令和 4 年 10 月 17 日付をもって、地方自治法第 235 条の 2 の規定による例月出納検査の結果について報告がありました。2 ページから 12 ページのとおり報告します。

日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（山本 芳昭君） 日程第 1、会議録署名議員を指名します。

会議録署名議員は、日南町議会会議規則第 125 条の規定により、議長において、5 番、近藤仁志議員、6 番、荒木博議員の 2 名を指名します。

日程第 2 会期の決定

○議長（山本 芳昭君） 日程第 2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日 1 日としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日 1 日と決定しました。

○議長（山本 芳昭君） ここで、執行部からの発言が求められていますので、これを許します。

中村町長。

○町長（中村 英明君） 臨時議会に当たりまして、冒頭御挨拶をさせていただきたいというふうに思っております。

11 月に入りました。秋本番となりまして秋晴れが続いておりますが、農作業のほうも一段落しているところではありますが、現在、ソバの刈取りのほうが進んでおるところでございます。

寒さも一段と進みまして、周りの木々の紅葉が進みピークが近づいております。こうした中、先月ではありますが、29 日、30 日にはふる里まつりを実施し、食のバザー

ルや、駅伝競走大会は3年ぶりの開催となりました。駅伝のほうでは、第50回という節目の大会でもありました。町内や米子、あるいは日野郡からの御参加もいただき、特別参加という形も加えまして14チームの参加をいただきました。今後は、地域の文化祭、あるいはにちなみ日和、あるいはイチョウの木のイベントなど計画されておりまして、好天を望むとともに、企画関係者に敬意を表するとともに、多くの皆様の御参画をお願いするものでございます。

次に、新型コロナの関係でございますが、全国的に感染者数の減少が続いておりましたけれども、10月に入りまして下げ止まり傾向となっております。下旬には、緩やかではございますが増加傾向となり、第八波及び季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されております。県内でも、10月に入りまして200人前後、ほぼ横ばいの状況が推移をしております、下げ止まりの状態であります。今、ワクチン接種を継続中でございます。2価ワクチン用の案内、いわゆる5回目ですが、発送を行いました。また、乳幼児の対象者の皆さんには、意向調査を行い、12月から個別接種対応と予定をしております。また、インフルエンザにおきましては、11月から個別の接種を開始しております。町民の皆さんには、積極的な接種の御検討をお願いをするものでございます。

次に、現在、物価高の総合経済対策が10月28日閣議決定されました。補正予算として今後審議に入る段階であります。本対策の規模とすれば39兆円程度でございます。内容を精査し、その対応に尽力をしていきたいというふうに思っております。

最後になりますが、本臨時会は補正予算の提案をさせていただきました。新型コロナ対応、あるいは原油価格、物価高騰等への経済対策であります。なお、今回の補正で、国からの地方創生臨時交付金の総額に対して全て予算化したと整理をしております。御承認いただきますようお願い申し上げます。開会に当たっての御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。

日程第3 議案第83号

○議長（山本 芳昭君） タブレットの議案書ファイルをお開きください。2ページから。

日程第3、議案第83号、令和4年度日南町一般会計補正予算（第5号）を議題とします。

本案につき、提案者から提案理由の説明を求めます。

中村町長。

○町長（中村 英明君） 議案第83号、令和4年度日南町一般会計補正予算（第5号）でございます。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,491万1,000円を追加しまして、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ70億5,579万円とする内容でございます。今回の補正の内容ですが、先ほど申し上げましたが、今回上程させていただきます全ての事業が新型コロナ対応、あるいは原油価格、物価高騰等への経済対策という整理でござい

ます。

内訳を申し上げますと、最初に歳入のほうでございますが、国庫の支出金として2,969万円、新型コロナ対応地方創生臨時交付金の増によるものでございます。繰入金ですが、1,522万1,000円、不足する事業対策費には財政調整基金の取崩しを一般財源で補うものでございます。

歳出でございますが、最初に民生費の中の障害者サポート事業ということで、54万円、stroma用具の物価高騰に係ります支援策として購入費を助成する内容でございます。

次に、農林水産業費の畜産振興対策事業ということで、108万9,000円でございます。飼料価格等の高騰によります支援策として、酪農の経営者及び和牛繁殖農家に、前回の6月補正予算に追加して助成をするものでございます。

次に、商工費です。商工総務一般管理事務ということで、4,172万円ちょうどです。町の総合経済対策として、町民にたったもカードのスペシャルポイントとしまして、お一人1万ポイントを付与する内容でございます。

消防費の中の防災対策事業として、50万円ちょうどです。今後のコロナ第八波の備え等として、感染症の対策の物品の購入を行うものでございます。

教育費、学校給食運営事務でございますが、106万2,000円ということで、給食の食材の高騰対策としまして、児童生徒の学校給食負担金を上乘せをしまして町が負担する内容でございます。なお、今回の食材につきましては前回もありましたが、さらなる高騰という形が現状としてあつとりますので、その対策として計上させていただいたものでございます。

以上、説明は終わります。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（山本 芳昭君） これより、本案に対する質疑を許します。

質疑は、11ページからの補正予算説明附属資料に沿って、各課ごとに許します。

初めに、12ページ上段、総務課について質疑を許します。

8番、岡本健三議員。

○議員（8番 岡本 健三君） 消毒用アルコール、抗原検査キットなどを購入するということですが、この抗原検査キットなんですけれども、使い方としては避難所などで医療従事者がいない中で御自分で検査していただくという、そういう使い方と理解すればいいでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 實延総務課長。

○総務課長（實延 太郎君） 使用方法についてでございます。先ほど議員おっしゃいました使用方法も一つかと思えますし、公務等で、出張等で使用する場合なども含めて幅広く使用していきたいと考えております。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 8番、岡本健三議員。

○議員（8番 岡本 健三君） そうすると、特に公務などの場合もそうだと思うんです

けれども、医療従事者がいないわけで、それに対しては今年の8月24日以降、一般用の抗原検査キットが幾つか承認されていますけれども、その中から選んで購入するというふうに考えればいいでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 實延総務課長。

○総務課長（實延 太郎君） 購入予定のものでございますが、金額やその中身等も精査した上で購入していきたいと考えております。現在は1,300円程度のものを200キット購入を計画しているところでございます。

○議長（山本 芳昭君） 8番、岡本健三議員。

○議員（8番 岡本 健三君） 1,300円、200キットいいんですけれども、確認ですが、医療従事者用と一般用と今あって、新しい、8月24日以降には10月25日までで7種類、これからも承認はあるかもしれませんが一般用の検査キットというのが承認が新しく始まってますけれども、その中からですよ。医療用は、一応医療従事者がいる中で使うっていうのが基本的には、あるいは家族が使うというのが前提なんで。

○議長（山本 芳昭君） 實延総務課長。

○総務課長（實延 太郎君） 呼称は様々かと思いますが、今、議員おっしゃいます一般用、研究用とも言われております。そういった内容で考えております。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 岡本健三議員。

○議員（8番 岡本 健三君） ちょっと待ってください。研究用は、厚労省の承認が出てないやつで、呼び方はいろいろ、定義はいろいろあるかと思うんですけども、当然役場で買うわけですから、厚労省が承認が出てるやつを買うわけですよ。それは当然ですよ。

○議長（山本 芳昭君） 實延総務課長。

○総務課長（實延 太郎君） お見込みのとおりと御理解いただきたいと思います。よろしく申し上げます。

○議長（山本 芳昭君） 5番、近藤仁志議員。

○議員（5番 近藤 仁志君） 1点ほどお伺いします。この消毒用アルコール、抗原検査キットなどの備蓄品ですが、今までに備蓄された分の使用頻度としてこういった程度で回転を計画されているのか、今までどういう本数が出たのか、お分かりならお知らせ願いたいと思います。

○議長（山本 芳昭君） 實延総務課長。

○総務課長（實延 太郎君） 主に使用しております、毎日使用しておりますものとしては、プラスチックのグローブ、各種消毒を行う際に使うグローブと消毒用のアルコールが毎日出ておりますし、頻繁ではございませんが、今確保しておりますのは、感染の防護衣、それから不織布のマスクなどが大量に確保をしている状況でございます。議員おっしゃいます使用枚数につきましては、申し訳ございません、データを手元に持っ

ておりませんが、在庫数から今後の第八波を備える中で50万円程度の確保が必要ということで、このたび上程をさせていただいております。御理解のほどよろしくお願いたします。

○議長（山本 芳昭君） いいですか。

次に、12ページ下段、企画課について質疑を許します。

1番、大西保議員。

○議員（1番 大西 保君） スペシャルポイントを町民の皆さんに1万ポイントということで、今までにスペシャルポイント、今年度、累計幾らになりますか、この4,100万入れて。

○議長（山本 芳昭君） 島山企画課長。

○企画課長（島山 圭介君） 今年度につきましては、7月にも一度5,000ポイントのほう付与させていただいております。7月と今回合わせまして、すみません、ちょっと正確な数字ではありませんけども、6,000万強が今年度の付与総額になります。

○議長（山本 芳昭君） 1番、大西保議員。

○議員（1番 大西 保君） ということですね。前年度は2月22日、3月18日ということでスペシャルポイント。暦の今年の2月22日からは累計1億1,300万になるわけですけども、町民の皆さんがそれで喜んでいただける、また事業所もそれで喜んでいただけるんですけども、やっぱり問題はたったもカードの事業所、46事業所の前年度の売上げに対してどの程度の効果が出るのか、その辺は町として何かつかんでおられますでしょうか。いや、今年の年度終わらないと分からないのか、今現在でももう半年過ぎたりしておりますので、その辺の状況はどうでしょう、効果。

○議長（山本 芳昭君） 島山企画課長。

○企画課長（島山 圭介君） 議員おっしゃるとおり、今年度1年間通して見て、どういった効果が出るかっていうのをまた確認したいと思います。その中で、今現在できていることとしましては、各店舗でどういった、例えば曜日ですとか、あとどういった年齢層の方が御利用いただいているか、こういったデータっていうのは随時把握ができております。そういったデータを商工会のほうにまとめておまして、各事業所のほうに、例えばこういったところが、こういった年代層が弱いよであるとか、そういったフィードバックのほうは現在しておるところでございますので、前年度に対してどれだけ効果があったかというのは、また商工会とも連携を取りながら各事業所のほうにフィードバックしていきたいというふうに考えております。

○議長（山本 芳昭君） 1番、大西保議員。

○議員（1番 大西 保君） 町の総合経済対策という名目なんで、46事業所以外でも、やはりトータル200近い個人もあれば、そういった事業されてる方の意見というんですか、やはりそういう方もちょっといろいろ御意見聞いておりますんで、その対策いうんですかね、46事業所だけがというよりも、加入してないからとかそういうこと

にならないような考えはございませんでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 中村町長。

○町長（中村 英明君） たったもカードの御利用の登録者の皆さんの事業所はもちろんそうですけれども、そうでない皆さんもおられるのも事実、承知しております。ですから、前回も対策として、コロナの前からの対比の中で減数してる事業所の皆様にも対策を打ってるっていうふうに認識しておりますので、そういったところはちょっと今後も精査していきたいというふうに思っておりますが、事業支援的にはそういった町としての形っていうものは示させていただいてるというふうに思っております。

○議長（山本 芳昭君） 4番、久代安敏議員。

○議員（4番 久代 安敏君） 1人1万円のポイントを付与するということですけど、まず、この予算が議決されればすぐされると思いますが、今後の予定を教えてください。

それと、もう1点。コロナの地方創生臨時交付金2,900万余りを使ってこの予算を組んでいられるわけですけども、今後のこの物価高騰対策は、ここにあるようにあらゆるものが、商品が値上がりしているわけですけども、今後の物価高騰対策についての考え方についても、もしあれば教えていただきたいと思いますが、どうでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 中村町長。

○町長（中村 英明君） 支払いにつきましてはスピーディーな形の中で、どういまいしょうか、町民の皆さんにたったもカードのほうで登録をしていきたいというふうに思っております。御案内のように、国内の状況については様々なものが高騰しております。電気、エネルギーもそうですし、食材もそうですし、資材あたりもそうだというふうに認識しておりますので、そういった意味も含めて早急な対応をしていきたいというふうに思っております。

また、後段で御質問のありました話につきましては、御承知のとおり冒頭の挨拶でも申し上げましたけれども、閣議決定が10月の28日にされております。概要については情報として入っておりますが、詳細については今後の国の状況において具体的なものは出てくるんだろうというふうに思っておりますが、基本的には、来年の1月からの対応というのが主体的な内容だろうというふうに思っております。ただ、その中でもう一つ、やはりこういった地方の、どういまいしょうか、経済対策に対応したいということで、交付税のほうで措置を検討されてるという情報は把握しておりますので、具体的な内容が入ってるわけではありませんが、総額的なところしか現時点では出てきておりませんので、ですからそういった対応策内容を精査しながら、どういまいしょうか、町民の皆さんの暮らしを守るための政策ということを検討していきたいというふうに思っております。

○議長（山本 芳昭君） 次に、13ページ上段、福祉保健課について質疑を許します。

5番、近藤仁志議員。

○議員（5番 近藤 仁志君） すみません。ストマ用装具についてですけど、十分この

内容について分からないわけですが、ただ、ストマの結構負担が重たいという声は若干の方から聞いておるわけで。この助成をするのに対して、対象見込みが18人であるということは承知できますが、上限の超過分ということで5,000円というのを書いてあるわけですが、これは18人一律して5,000円を超えているということでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 中村町長。

○町長（中村 英明君） 対象者は18人ですが、一人一人が個別にちょっと、どうか、内容が違うケースがっておりますので、一律上限が5,000円というわけではないですが、上限が、一番高いところは5,000円というのが実態として把握しておりますので。それから、どういんでしょうか、購入先の事業所っていか会社か五、六社ありますので、人によってどの会社を選定されるかっていうのは個人の自由って話ですが、いわゆるA社から買ってる方、あるいはB社から買ってる方、それぞれが異なっておりますので、そういったところの中で一応上限的なところでの予算化ということをお理解いただければと思います。今まで一定の、ここにも書いとりますが、それぞれストマについても基準額がありますが、今回はその基準額を超えて物価高になってるところが現状にありますので、高騰分を支援をしていきたいというふうに御理解いただければと思います。

○議長（山本 芳昭君） 5番、近藤仁志議員。

○議員（5番 近藤 仁志君） すみません。ということは、この予算の設定は5,000円の方が一番高く、平均はこれよりも下がるということでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 中村町長。

○町長（中村 英明君） 現時点では5,000円という情報は把握しておりますが、今後やっぱりさらに高くなるということもあり得るということも想定して、平均的言やおかしいですが、少し高めのところを設定をさせていただいてるところでございます。

○議長（山本 芳昭君） 次に、13ページ下段、農林課について質疑を許します。

2番、岩崎昭男議員。

○議員（2番 岩崎 昭男君） 飼料価格等の高騰対策ということで、補助率が6分の1ということで算定されておりますけれども、この6分の1というのを定めた根拠お持ちでしたら、それを教えていただきたいと思っております。

○議長（山本 芳昭君） 坂本農林課長。

○農林課長（坂本 文彦君） この事業につきましては、6月補正のほうで議決をいただいて、その時点では405万円の補正をさせてもらって401万円、1万1,000円のほうを各農家さんに支払いをしております。そのときも6分の1ということで支援をさせていただいております。県のほうの事業で3分の1の支援をしております。町としてはそのさらに半分となる6分の1をその際支援をするということで交付をさせてもらっております。前回の6月の事業と同様に、今回も6月からさらに飼料の値段が高騰しておりますので、その部分につき、今回は同じ補助内容で支援をさせていただきたいと

いうふうな内容になっております。

○議長（山本 芳昭君） 2番、岩崎昭男議員。

○議員（2番 岩崎 昭男君） 県の3分の1の補助に、町の6分の1を加えたという形での補助ということでしょうけども、具体的に、例えば飼料がどの程度上がってるか、それに対しての補助だよという根拠的なもの、6月の補正もあったわけですけども、ちょっとそこら辺の具体的な数値というのを押さえていらっしゃいますでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 坂本農林課長。

○農林課長（坂本 文彦君） 具体的な数値でいいますと、6月時点で2,100円程度まで上がっているという想定でした。それよりもさらに現在は2,300円程度になっているというふうな県のほうの試算を使っておりますけども、その200円分につきましてその6分の1程度について今回支援したいというふうに考えとります。

○議長（山本 芳昭君） 次に、14ページ上段、教育委員会について質疑を許します。

1番、大西保議員。

○議員（1番 大西 保君） この予算についてはいいんですが、ちょっと私も知らないんで、あえて児童生徒177名と書いておられますのはそれはいいんですけども、ちょっと知らないんで教えていただきたいんですが、先生とか職員の皆さんは給食費はどのような取扱いになっておるんですか。全額払われているのか、子供と同じような金額なのかということを教えていただきたいんですが。

○議長（山本 芳昭君） 段塚教育次長。

○教育次長（段塚 直哉君） 教職員につきましては、町の負担とかはしておりませんので、全額頂いております。

○議長（山本 芳昭君） 8番、岡本健三議員。

○議員（8番 岡本 健三君） 確認です。保護者の方が支払われてる金額は、小学校で269円、中学校で319円ということで資料頂いてます。今回50円の町負担を増額して、結果、町負担金が1人1食当たり幾らになるか教えてください。

○議長（山本 芳昭君） 三上教育課長。

○教育課長（三上 浩樹君） 今年度、当初で1食当たり40円の負担をしております。今回の補正50円と合わせて、1食当たり最大で90円ということになります。

○議長（山本 芳昭君） 4番、久代安敏議員。

○議員（4番 久代 安敏君） 同僚議員の質問とちょっと重複しますが、月額、小学校と中学校の給食費、掛け算すれば、1食当たりの単価で掛けたりすればいいわけですけども、月額の給食費についてをお知らせしてほしいということと、その50円を助成するというので、食材費がどの程度平均上がっているのかが50円を助成したいという根拠になっていると思いますけども、具体的にどの程度食材費が上がっているのかということ、値上げ率を教えてくださいたいと思います。以上2点。

○議長（山本 芳昭君） 三上教育課長。

○教育課長（三上 浩樹君） 一月当たり、大体食材が月によってちょっと食数が違うものですからばらつきはありますが、小学校でいいますと月に80万から100万程度というような形……。80万円から90万円……（「ちょっと待って」と呼ぶ者あり）ごめんなさい。

○議長（山本 芳昭君） 今お答えは、小学校の場合は90万円から100万円ということでしたか。

○教育課長（三上 浩樹君） はい。そうですね、80万から90万。

○議長（山本 芳昭君） 80万から90万。

○教育課長（三上 浩樹君） ということになります。中学校ですと、50万から60万ぐらいになろうかと思えます。ちょっと月によってかなりばらつきもありますので一概には申し上げられませんが、そういった金額が数字としては出ております。

食材の高騰分ですが、前年度の数字と比べて大体10%から15%ぐらいの高騰が今のところ数字としては上がってきております。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 4番、久代安敏議員。

○議員（4番 久代 安敏君） 私が聞いたのは、ちょっと一月当たりの小学校、中学校の月額当たりの保護者の負担額。毎月保護者に学校給食会から請求が来ると思いますが、その金額を教えてくださいということでありました。

それで、あとは値上げ分の補助額が50円になっていますけども、これで前年度負担、1学期の負担から食材費が上がった部分を、大体これ50円の負担で保護者の負担は前年並みになるのかなのかということもちょっと教えてくださいと思いますが、どうでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 三上教育課長。

○教育課長（三上 浩樹君） 大変失礼いたしました。給食費の徴収額についてですが、小学校のほうで月に5,900円、中学校で六千幾らだったかと思えますが、すみません、正確な数字は今ちょっと持ち合わせておりません。それにあわせて年度末の3月には精算ということで、実際の食数に合わせた返金、あるいは追加分を頂くという形にしております。

○議長（山本 芳昭君） 1学期の上昇分をカバーできるのかという質問でございましたが、それについての答弁をお願いします。

段塚教育次長。

○教育次長（段塚 直哉君） 1学期分も確かに上がってきまして、2学期以降が特に今後も予想されてるところではあります。今回50円の増額をお願いしている部分については、ほぼ40円ぐらいではいけるかなというような予想はしておりますけれども、牛乳とかにつきましては上がるということでもう通達のほうも来ておりますし、まだ今後予想されるのが、みそでありますとかそういったものは現在まだ上がっていないものも上がってくるのではないかと予想も含めて50円というふうに設定をさせていただ

きました。

○議長（山本 芳昭君） 4番、久代安敏議員。

○議員（4番 久代 安敏君） もうこの点は町長にお尋ねしたほうがいいかと思いますが、やっぱり学校給食費が高騰する中で、コロナの臨時交付金も思い切って使いながら保護者の負担をなるべく抑えると、前年並みに抑えるということに思い切って今後の予算の中でも踏み込んでやってほしいと思いますが、どうでしょうか。

○議長（山本 芳昭君） 中村町長。

○町長（中村 英明君） 基本的には、いわゆる家庭の保護者の皆さんの負担は上げないという考え方の中で、高騰分に対して先ほど40円、あるいは今回50円という形で、基本的な考え方を整理させていただいてるっていうふうに思ってます。あわせて、これからまだまだ上がる可能性が当然3月、年度末に向けては食材ですのでどんどん変化していきますので、そういったことが予想されるというのはもちろん承知しておりますので、そういった状況を整理しながら、また必要であればその対応は、今回のような対応は引き続き考えていきたいというふうな基本的な考え方は持っております。以上です。

○議長（山本 芳昭君） 以上で質疑を終結いたします。

これより討論、採決を行います。

日程第3、議案第83号、令和4年度日南町一般会計補正予算（第5号）の討論を許します。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 討論を終結します。

これより採決を行います。

議案第83号は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○議長（山本 芳昭君） お諮りします。本臨時会に付議された案件は以上をもって全て議了しました。これをもって会議を閉じ、閉会としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 芳昭君） 異議なしと認めます。よって、令和4年第6回日南町議会臨時会の会議を閉じ、閉会とします。御協力ありがとうございました。

午前9時37分閉会
